

東洋英和女学院大学大学院

2018年度前期入学試験

秋季選抜 問題

人間科学研究科人間科学専攻
修士課程 臨床心理学領域

専門分野

I. 思春期の子どもにおける「ななめの関係」の意義について論ぜよ。

II. 以下の用語および概念について、説明せよ。

- ① クライエント中心療法
- ② 他者への問い合わせ (social referencing)
- ③ 選択性緘黙・場面緘黙
- ④ コンプレックス
- ⑤ 発達最近接領域

Ⅲ. 以下の項目について、各 200 字程度で説明しなさい。

- ① 共同注視 (joint attention)
- ② 自閉症スペクトラム障害
- ③ 転移
- ④ 自我同一性の危機
- ⑤ 系統的脱感作

Ⅳ. 下の表は、平成 27 年度の日本における児童相談所の虐待に関する統計資料である。この資料を元にして、以下の設問に答えなさい。

表 1 児童虐待の種類別相談対応件数

A	B	C	身体的虐待	総数
48,700 (47.1%)	24,444 (23.7%)	1,521 (1.5%)	28,621 (27.7%)	103,286 (100.0%)

表 2 児童虐待の虐待者別相談対応件数の割合

実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	その他
36.3%	6.0%	50.8%	0.7%	6.1%

注) その他には祖父母、伯父伯母等が含まれる。

表 3 児童虐待を受けた児童の年齢構成別相談対応件数

0 歳～3 歳未満	3 歳～学齢前	小学生	中学生	高校生等	総数
20,324 (19.7%)	23,735 (23.0%)	35,860 (34.7%)	14,807 (14.3%)	8,560 (8.3%)	103,286 (100.0%)

表 1 - 3 の統計資料の出典：厚生労働省 HP 「9 児童福祉関係」『平成 27 年度 福祉行政報告例の概況』平成 28 年 12 月 14 日

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/gyousei/15/>

- ① 表 1 の虐待種類別の A～C に当てはまる名称をそれぞれ答えなさい。
- ② 表 1～3 の結果から推測される児童虐待の特徴について述べるとともに、児童虐待に対する臨床心理的援助の役割とその方法について、あわせて 400 字程度で述べなさい。